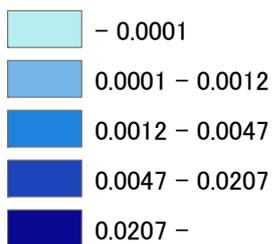


(2)人口密度あたりの出現種数 * 保全区域指標



人口密度あたりの出現種数 * 保全区域指標 = $R \times S \times 1/P$

P-人口密度(人/km²)

R-保全区域(km²)

S-出現種数(総出現種数/km²)

ここで、保全区域は国立公園・国定公園特別保護地域+
国立公園・国定公園特別地域+

鳥獣保護区

出現種数はH10-H14までの5年間の水辺の国勢調査
の単位面積あたりの総出現種数

